

# 平成29年度第8回ヨコハマeアンケート

## これからの「横浜のみちづくり」(道路・交通施策)に関するアンケート

実施期間 平成29年8月18日(金)から9月1日(金)

事業所管課 道路局 企画課

年代別・性別のメンバー数/構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	19 (0.6%)	70 (2.2%)	228 (7.2%)	431 (13.5%)	302 (9.5%)	336 (10.5%)	189 (5.9%)	2 (0.1%)	1,577 (49.5%)
女性	14 (0.4%)	138 (4.3%)	558 (17.5%)	501 (15.7%)	265 (8.3%)	100 (3.1%)	26 (0.8%)	0 (0.0%)	1,602 (50.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)
計	33 (1.0%)	208 (6.5%)	788 (24.7%)	934 (29.3%)	570 (17.9%)	437 (13.7%)	215 (6.7%)	2 (0.1%)	3,187 (100.0%)

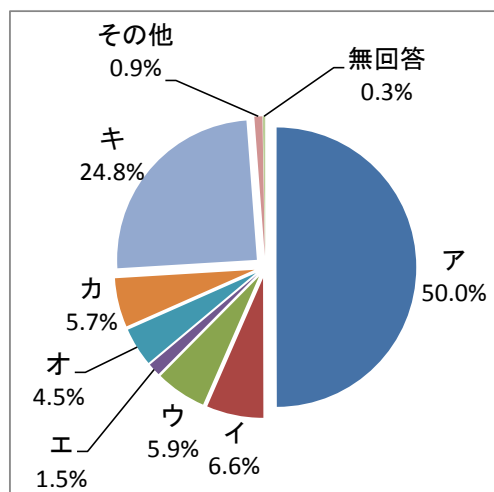
年代別・性別の回答者数/回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	1 (5.3%)	21 (30.0%)	79 (34.6%)	211 (49.0%)	185 (61.3%)	221 (65.8%)	131 (69.3%)	1 (50.0%)	850 (53.9%)
女性	4 (28.6%)	20 (14.5%)	160 (28.7%)	185 (36.9%)	138 (52.1%)	54 (54.0%)	16 (61.5%)	0 (0.0%)	577 (36.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)
計	5 (15.2%)	41 (19.7%)	239 (30.3%)	396 (42.4%)	324 (56.8%)	276 (63.2%)	147 (68.4%)	1 (50.0%)	1,429 (44.8%)

**Q1** まずはじめに、日常生活においてお使いの移動手段について伺います。  
通勤・通学では、主にどのような交通手段を使いますか。  
(複数の交通手段を利用される場合は、移動距離の最も長いものとします)(単一選択)

n=1,429

ア	鉄道(地下鉄含む)	50.0%	714
イ	路線バス	6.6%	94
ウ	自家用車(家族等による送迎含む)	5.9%	84
エ	バイク	1.5%	21
オ	自転車	4.5%	64
カ	徒歩	5.7%	81
キ	通勤・通学していない	24.8%	354
その他		0.9%	13
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,429



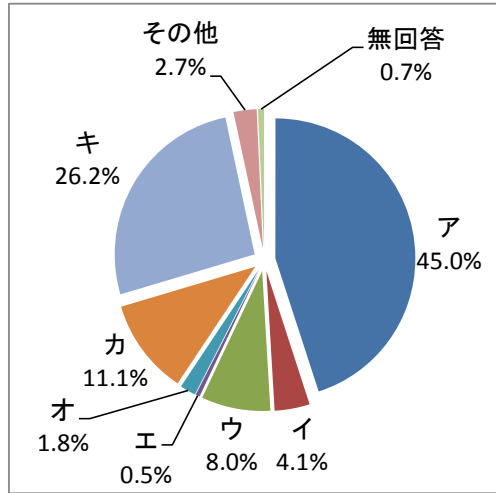
その他(抜粋)

駐車場があれば車、無ければ電車、バス、地下鉄

**Q2 業務中の移動では、主にどのような交通手段を使いますか。  
(複数の交通手段を利用される場合は、移動距離の最も長いものとします)(単一選択)**

n= 1,429

ア	鉄道(地下鉄含む)	45.0%	643
イ	路線バス	4.1%	58
ウ	車	8.0%	114
エ	バイク	0.5%	7
オ	自転車	1.8%	26
カ	徒歩	11.1%	158
キ	働いていない	26.2%	375
その他		2.7%	38
無回答		0.7%	10
		100.0%	1,429



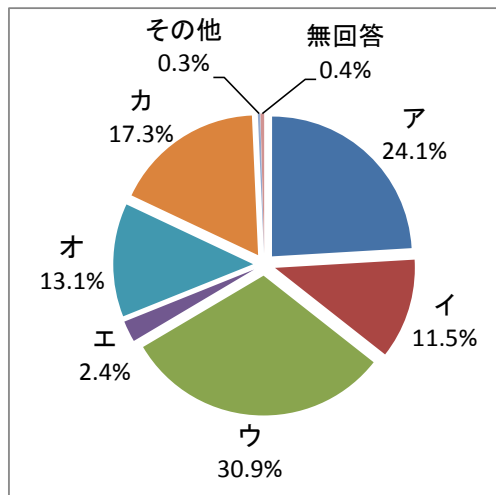
その他(抜粋)

業務中に移動することはない。

**Q3 上記以外の買い物、習い事などでは、主にどのような交通手段を使いますか。  
(複数の交通手段を利用される場合は、移動距離の最も長いものとします)(単一選択)**

n= 1,429

ア	鉄道(地下鉄含む)	24.1%	344
イ	路線バス	11.5%	165
ウ	自家用車(家族等による送迎含む)	30.9%	441
エ	バイク	2.4%	35
オ	自転車	13.1%	187
カ	徒歩	17.3%	247
その他		0.3%	4
無回答		0.4%	6
		100.0%	1,429



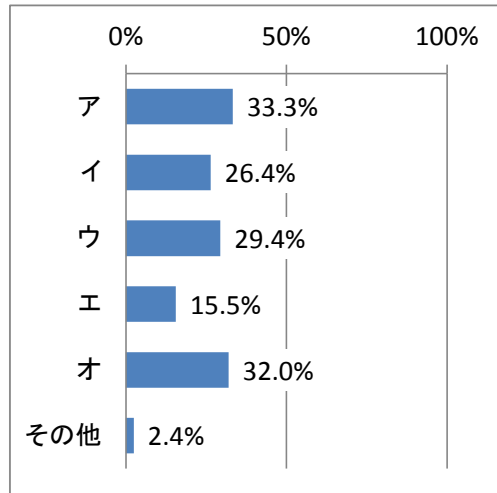
その他(抜粋)

タクシー  
住んでいる施設にあるシャトルバス

**Q4** ここからは、これまで横浜市内で実施してきた道路・交通施策について伺います。  
 これまで横浜市内で実施してきた「道路の新設や拡幅」について、特に満足度の高い施策は何ですか。  
 (2つまで選択可)

n= 1,429

ア	高速道路の整備(首都高横浜環状北線、首都高湾岸線、東名横浜青葉IC等)	33.3%	476
イ	国道の整備(国道357号、国道1号拡幅、保土ヶ谷バイパス立体化等)	26.4%	377
ウ	幹線道路の整備(長後街道、鎌倉街道、環状2号線等)	29.4%	420
エ	その他生活道路等の整備	15.5%	222
オ	特にない	32.0%	457
その他		2.4%	35



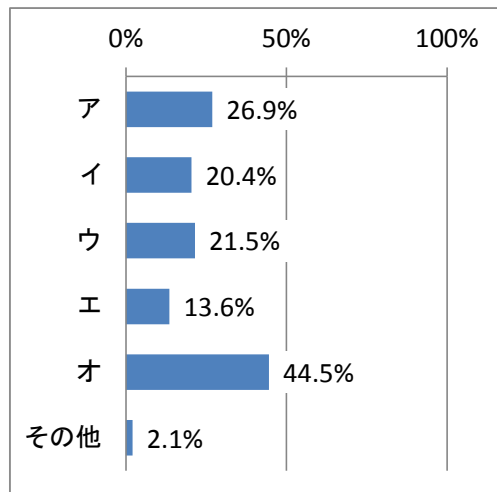
その他(抜粋)

横浜市の道路はますます満足すべき状況ですが、東京に比べるとやや不便です。  
 ほとんど情報、状況を知らないし、生活圈以外は関係する機会がない。

**Q5** これまでに横浜市内で実施してきた「交通安全対策」について、特に満足度の高い施策は何ですか。  
 (2つまで選択可)

n= 1,429

ア	歩道の整備	26.9%	384
イ	交通安全施設の整備(ガードレール、カーブミラー、車止め等)	20.4%	292
ウ	車道端のカラー化による歩行空間の確保(グリーンベルトの設置)	21.5%	307
エ	自転車通行空間の整備	13.6%	194
オ	特にない	44.5%	636
その他		2.1%	30



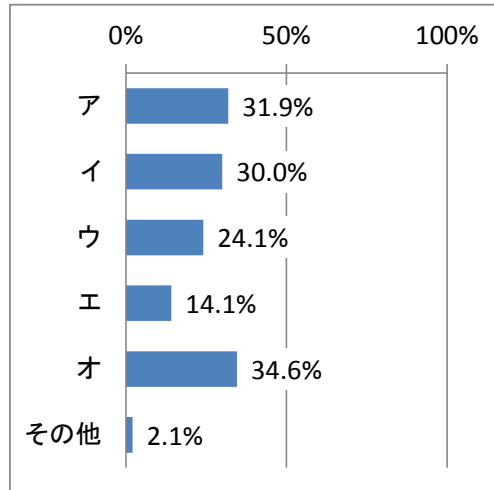
その他(抜粋)

信号のない交差点での、視界の妨げとなっていた植え込みの撤去  
 生活圏内では、特に感じられないが大きな駅前では整備されていると感じます。  
 特に不満が無いため、実施された対策が効果を発揮されていると思います。

**Q6** これまでに横浜市内で実施してきた「渋滞緩和対策」について、特に満足度の高い施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	交差点の改良(右折レーンの設置や延伸、車線数の増加、立体化等)	31.9%	456
イ	鉄道の高架化や踏切の改良(相鉄星川~天王町間、京急上大岡駅付近等)	30.0%	429
ウ	バスベイ(乗降のためにバスが停車するスペース)の設置	24.1%	344
エ	バスなど公共交通機関の利用促進	14.1%	202
オ	特にない	34.6%	494
その他		2.1%	30



その他(抜粋)

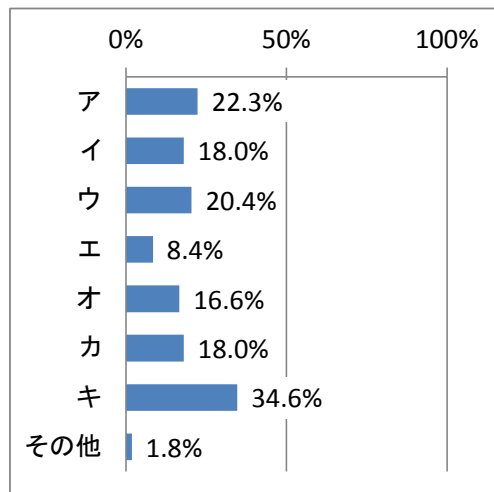
幹線道路の整備。特に環状3号線の整備が助かりました。さらに同線の未開通部が開通するともっと便利になります。

旧戸塚大踏切閉鎖後のアンダーパス

**Q7** これまでに横浜市内で実施してきた「歩行空間や沿道環境の改善」について、特に満足度の高い施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	歩道の拡幅	22.3%	319
イ	バリアフリー化(歩道の段差・凹凸の改善、点字ブロックの設置等)	18.0%	257
ウ	電線類の地中化	20.4%	292
エ	分かりやすい標識・案内表示の設置	8.4%	120
オ	道路空間の緑化(街路樹、植栽帯の設置等)	16.6%	237
カ	清掃・補修等の維持管理(市民協働による環境美化活動を含む)	18.0%	257
キ	特にない	34.6%	495
その他		1.8%	26



その他(抜粋)

街路灯のLED化で道路が明るくなりました。

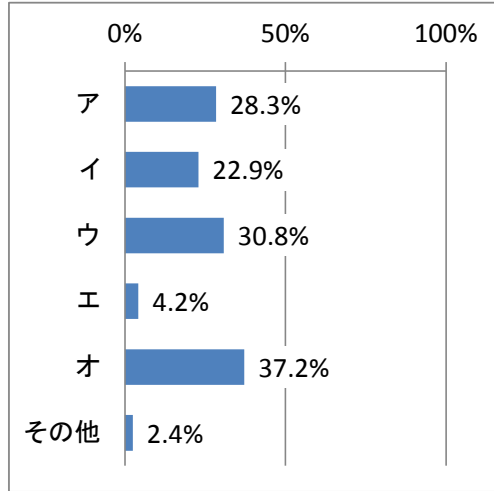
ベビーカーの通れない道の改善をしてほしい。

新羽駅周辺駐輪禁止区域に子供の絵を貼ったこと。美観にも良い。

**Q8** これまでに横浜市内で実施してきた「公共交通の利便性向上」について、特に満足度の高い施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	駅前広場の整備	28.3%	405
イ	路線バスの運行見直し(路線、便数 等)	22.9%	327
ウ	市営地下鉄の新設・延伸	30.8%	440
エ	地域の主体的な取組による交通手段の導入に対する支援(地域交通サポート事業 等)	4.2%	60
オ	特にない	37.2%	531
その他		2.4%	35



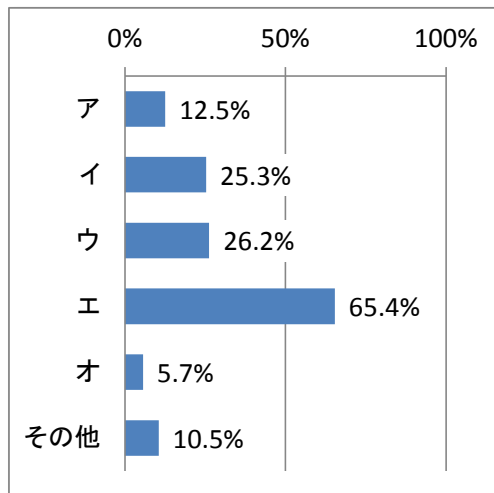
その他(抜粋)

みなとみらい地区の自転車専用レーンは素晴らしい。  
 駅内通路の整備。エレベーター・エスカレーター設置  
 自宅周辺で実施された実感はない。

**Q9** ここからは、今後、横浜市内において取り組んでほしい施策について伺います。今後、横浜市内において「道路の新設や拡幅」に取り組む場合、特に優先してほしい施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	高速道路の整備(横浜環状道路 等)	12.5%	179
イ	国道の整備(国道1号渋滞解消 等)	25.3%	361
ウ	幹線道路の整備(環状3号線 等)	26.2%	375
エ	その他生活道路等の整備	65.4%	934
オ	特にない	5.7%	81
その他		10.5%	150



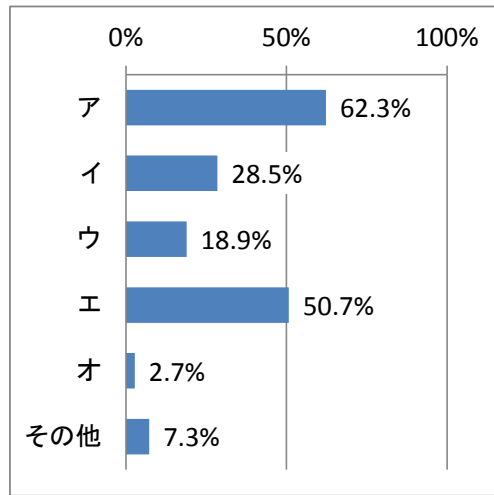
その他(抜粋)

自転車道の整備拡張  
 拡張時は電気、電話等の地下化を前提

**Q10** 今後、横浜市内において「交通安全対策」に取り組む場合、特に優先してほしい施策は何ですか。  
(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	歩道の整備	62.3%	890
イ	交通安全施設の整備(ガードレール、カーブミラー、車止め 等)	28.5%	407
ウ	車道端のカラー化による歩行空間の確保(グリーンベルトの設置)	18.9%	270
エ	自転車通行空間の整備	50.7%	725
オ	特にない	2.7%	39
その他		7.3%	104



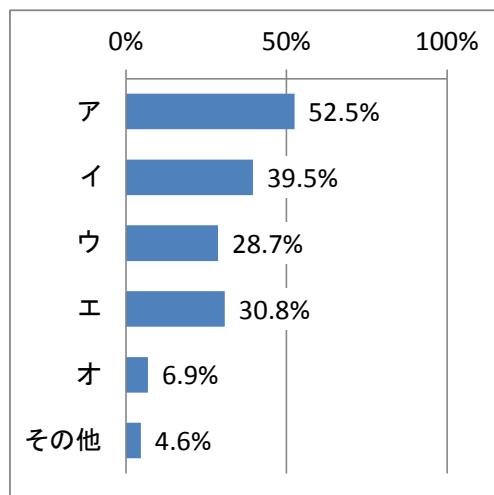
その他(抜粋)

通学路の整備
右折個所に右折レーンの設置
生活道路でのハンプ(※)の設置若しくは制限速度の設定
※自動車の速度抑制のために設けられた道路上の突起

**Q11** 今後、横浜市内において「渋滞緩和対策」に取り組む場合、特に優先してほしい施策は何ですか。  
(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	交差点の改良(右折レーンの設置や延伸、車線数の増加、立体化 等)	52.5%	750
イ	鉄道の高架化や踏切の改良	39.5%	565
ウ	バスベイ(乗降のためにバスが停車するスペース)の設置	28.7%	410
エ	バスなど公共交通機関の利用促進	30.8%	440
オ	特にない	6.9%	98
その他		4.6%	66



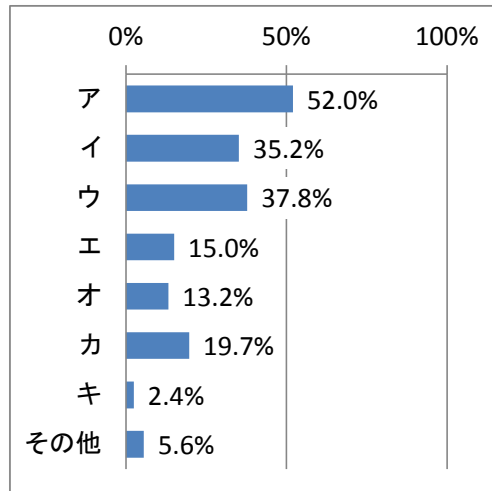
その他(抜粋)

狭あい道路の拡幅整備
新設道路の地下化
環状線などの幹線道路で一部だけ車線が減少していたり、接続部分の工事が遅れているために渋滞や迂回が発生している現象の解消

**Q12** 今後、横浜市内において「歩行空間や沿道環境の改善」に取り組む場合、特に優先してほしい施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	歩道の拡幅	52.0%	743
イ	バリアフリー化(歩道の段差・凹凸の改善、点字ブロックの設置 等)	35.2%	503
ウ	電線類の地中化	37.8%	540
エ	分かりやすい標識・案内表示の設置	15.0%	214
オ	道路空間の緑化(街路樹、植栽帯の設置 等)	13.2%	189
カ	清掃・補修等の維持管理(市民協働による環境美化活動を含む)	19.7%	281
キ	特にない	2.4%	35
その他		5.6%	80



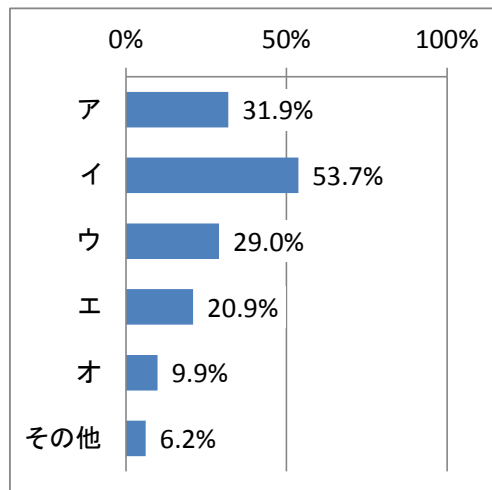
その他(抜粋)

歩行者と自転車の分離  
 この道路も街灯が暗いので、もっと明るくしてください。

**Q13** 今後、横浜市内において「公共交通の利便性向上」に取り組む場合、特に優先してほしい施策は何ですか。(2つまで選択可)

n= 1,429

ア	駅前広場の整備	31.9%	456
イ	路線バスの運行見直し(路線、便数 等)	53.7%	767
ウ	市営地下鉄の新設・延伸	29.0%	414
エ	地域の主体的な取組による交通手段の導入に対する支援(地域交通サポート事業 等)	20.9%	299
オ	特にない	9.9%	141
その他		6.2%	88



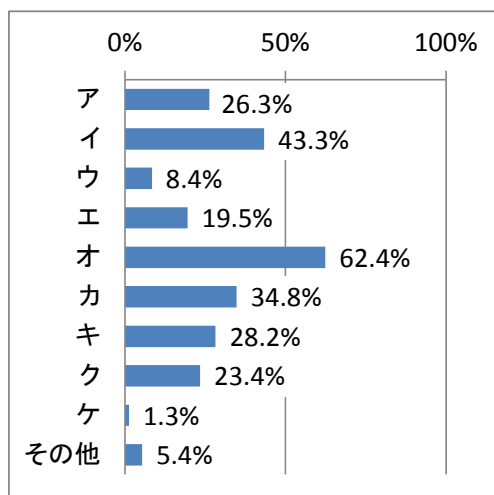
その他(抜粋)

LRT(次世代型路面電車システム)の導入  
 バスレーンの拡充  
 パークアンドライド可能な駐車場の整備

**Q14** その他、今後の「横浜のみちづくり」に何を期待しますか。  
(3つまで選択可)

n= 1,429

ア	駅前や歩道上において滞留・休憩できる空間の充実	26.3%	376
イ	電線類の地中化、道路緑化の推進等による景観の向上	43.3%	619
ウ	道路空間におけるイベント・オープンカフェの実施等による賑わいの創出	8.4%	120
エ	誰もが分かりやすい案内の充実	19.5%	279
オ	誰もが歩きやすい歩道の整備	62.4%	892
カ	公共交通の乗り継ぎ利便性向上	34.8%	497
キ	道路施設の老朽化対策	28.2%	403
ク	防災性の向上(災害時に通行止めになりにくい 等)	23.4%	334
ケ	特にない	1.3%	18
その他		5.4%	77



その他(抜粋)

生活道路へのクルマの侵入、通行の規制  
「横浜のみちづくり」には、大切な移動手段としての「自転車」の位置づけを明確にすべき、と思います。  
アスファルトが使いやすいのは判るのですが、ウッドチップ道路があっても良いかなと思う。もっと街に緑が溢れたら良い。

**Q15** 横浜市道路・交通施策について、ご意見があればお書きください。  
(自由意見)

(抜粋)

AI(人工知能)やIoT(※)などの最近開発されてきた技術の反映を行って、より高度な利便性や安全性を市民に提供されたい。  
※IoT:Internet of Things(モノのインターネット)の略。様々なモノがインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。  
計画され、途中まで整備された後20年・30年工事が中断したままになっている道路がいくつもある。市民の生活に根差した道路整備を着実に進めていただきたい。  
地域ごとの生活様式、環境に合わせた、交通網の整備。バス相互間の乗り入れやミニバスの導入などによる、交通網の利便性の向上  
自転車が使いやすい道路交通施設体系の整備をして欲しい。自転車は利点の多い優れた交通手段だと思っている。普及が進むよう施設の方から支援してはどうか。  
小学校の通学路の交通量が多いため、安全対策を優先的に強化してほしいです。  
新しい事業を推進することも必要ですが、道路インフラ整備費用を確保して、この事業を優先させる必要があると思われます。  
政策や施策が一般には見えにくい。市広報などで見える化を図り(金の使い方や工期など)透明性を高めて欲しい。  
生活道路で狭く危険な箇所が多いので早急に改善をお願いしたい。歩行者も車のドライバーも安心して通行できない。  
電柱により歩道や車道が狭い箇所を優先的に改善して欲しいです。  
道路の清掃、街路樹、植栽帯の整備(剪定、掃除、雑草除去等)にもっと地域住民が参加(ボランティア活動)できる方策を作り、役所の方も住民と交流して具体的に実施して行くようにするべきではないでしょうか。





# ヨコハマeアンケート

## 平成 29 年度 第8回アンケートの「その後」

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどう活用しているのかなど、アンケートの「その後」をご紹介します。



### これからの「横浜のみちづくり」(道路・交通施策)に関するアンケート (平成 29 年8月実施) 担当 道路局 企画課

#### アンケートの回答を事業に反映した事例、又は反映する予定

「みちづくりのあり方」に関する検討会議・ワーキングにおいて、「将来のみちづくりのあり方」を検討する際の基礎資料として活用させていただきました。

皆様の意見、お考えも参考にしながら、「将来のみちづくりのあり方」をとりまとめてまいります。

#### アンケートを実施しての感想

今回のアンケートに対しては、選択肢以外にも、多くの自由意見欄への記載をいただきました。皆様が日ごろ、課題だと思われること、必要だと感じていらっしゃるなど、今後の検討に当たって役立つ情報が非常に多く、とても参考になりました。

#### 担当部署から登録メンバー様へのメッセージ

初めて横浜市のみちづくりの取組について知った方も多かったと思います。そのような中で多くの方から、ご意見をいただき、ありがとうございました。

皆様が安心して快適に利用できる「横浜らしいみちづくり」に取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。